

報道関係者各位

2024年8月27日
株式会社イオンファンタジー

フード×アミューズメントの新業態「Feedy Diner&Arcade」を開発 イオンモール茨木に11月下旬オープン予定



株式会社イオンファンタジー（千葉県千葉市、代表取締役社長：藤原徳也、以下、当社）は、当社の新業態でアメリカンダイナーをモチーフにした飲食区画併設の大型複合アミューズメント施設「Feedy Diner&Arcade」（フィーディー・ダイナー・アンド・アーケード）を、イオンモール茨木（大阪府茨木市）にて11月下旬にオープンいたします。

「Feedy Diner&Arcade」は、Z世代をターゲットに、世界観の演出やSNS活用により共感価値を提供するエンターテインメントモデル（大型業態）として開発する新業態です。



※画像はイメージです。

施設名：Feedy Diner&Arcade（フィーディー・ダイナー・アンド・アーケード）

所在地：大阪府茨木市松ヶ本町 8-30-3 イオンモール茨木 4階

面積：約552坪

オープン予定時期：2024年11月下旬

■ Z世代をメインターゲットとした『トキ』を提供する新業態「Feedy Diner&Arcade」



SNSのタイムライン“Feed”は、単なるSNS上での投稿が表示される場ではなく、情報やトレンドの「供給」が受けられる場であるとともに、投稿を通じて「らしさ」を追求し、自分の個性や生き方を表現する場でもあります。「Feedy」は、「Feedのように新しい刺激やコンテンツに彩られた場所」「思わずFeedで共有したくなる体験がいくつも生まれる遊び場」といった「自分を表現する特別な場所」として誕生します。

世界観の演出やSNSでのコミュニケーションを活用し、Z世代の興味や共感を呼ぶ業態として「Feedy Diner & Arcade」の開発を計画いたしました。当社の強みである「あそびの開発力」を軸に、これまでファミリーが中心だったターゲット層を若年層にも広げ、当社の出店領域を拡大してまいります。

■ 新たな「価値の創出・進化」「未進出エリアへの出店」を目指し、新業態を開発

当社は、2024年4月に発表いたしました中期経営計画(2024年度～2026年度)にて、国内重点戦略として「価値の創出・進化」「未進出エリアへの出店」を挙げております。顧客ニーズの変化に対応する業態進化という課題に取り組むため、従来より当社が主力業態のアミューズメント施設「モーリーファンタジー」などで取り組んできた「あそび」の提供価値に加え、お客さまの「新たな期待価値」を加えた業態を開発し、出店領域を拡大していく計画です。

新たな業態として、当社は2023年にプレイグラウンド「ちきゅうのにわ」を、2024年にはカプセルトイ専門店「カプセル横丁」、プライズゲーム専門店「クレーン横丁」を開発。繁華街といった新たなエリアにも出店したことで、外国人観光客など多くのお客さまにもご利用いただきご好評をいただいております。



※カプセル横丁



※クレーン横丁

株式会社イオンファンタジー 中期経営計画(2024年度～2026年度) :

https://www.fantasy.co.jp/company/ircontent/management/management_02.html

※画像はイメージです。実際の店舗・コンテンツとは異なる場合がございます。

※予告なく展開日、展開店舗、展開内容が変更される場合がございます。予めご了承ください。

【報道関係連絡先】 広報・サステナビリティグループ 広報 : 圓藤、大塚、山本

TEL : 043-212-6188 公式HP : <https://www.fantasy.co.jp/>

以上